

## 2023 年度「豪 マリオン・フリンダース地域交流プログラム」事後アンケート結果

### 【研修概要】

- (1) 研 修 校: フリンダース大学アカデミー
- (2) 研修期間: 2024 年 2 月 10 日(土)～2 月 25 日(日) (15 日間)
- (3) 研修参加者数: 10 人・同行教員 1 人(2 月 10 日～2 月 17 日)
- (4) 事前オリエンテーション  
第 1 回 11 月 16 日、第 2 回 1 月 17 日、第 3 回 1 月 31 日
- (5) 事前研修  
第 1 回 1 月 31 日、第 2 回 2 月 1 日
- (6) 事後研修(成果発表)  
3 月 1 日
- (7) 研修の趣旨・目的について
  1. マリオン、フリンダース大学、地域の人々との交流を通じて、実践的な英語力を養成するとともに、オーストラリアの社会、文化、歴史について学びます。
  2. 本学における国際交流活動の柱である多文化共生力の強化を目指し、国際理解に役立てます。
  3. 自分自身について英語で発信することができるようにします。

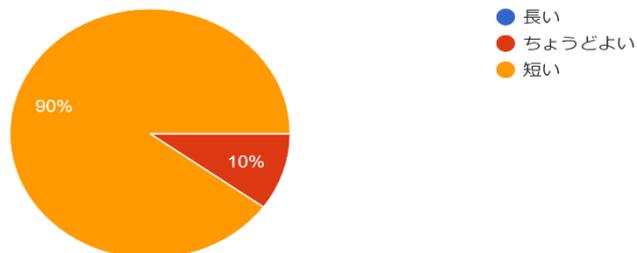


**【研修成果】今回の研修の成果について、具体的に記入してください。(例:英語コミュニケーション力全般、英語スピーキング力、異文化理解等本研修で得られたこと)**

- ・授業やホームステイを通して英語に毎日触れたことで、英語に対する抵抗感が軽減し、英語のリスニング力やスピーキング力が向上したと思った。実際に授業の最後で英語でのプレゼンテーションを行ったが、以前よりも発音が向上したことを実感した。
- ・英語コミュニケーション力全般
- ・英語コミュニケーション力、異文化理解
- ・英語コミュニケーションや初めての海外で不安の払拭
- ・ネイティブな英語のリスニング力やスピーキング力を高められたと思う。また、オーストラリアの文化について、講義だけでなく、実際に訪れることができ理解を深められた。
- ・英語コミュニケーション、リスニング力
- ・英語コミュニケーション
- ・英語リスニング力
- ・異文化理解
- ・話すには時間がかかりますが、聞き取り能力は上がったと思います。

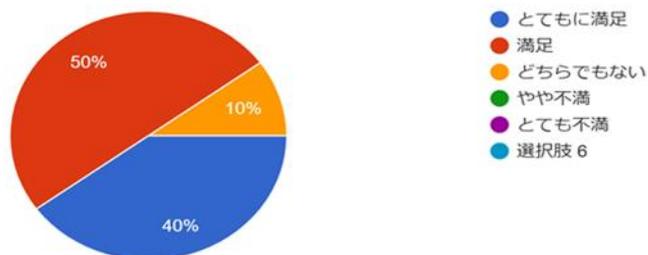
研修期間の長さはどう感じましたか？

10件の回答



英語の授業に満足していますか。

10件の回答

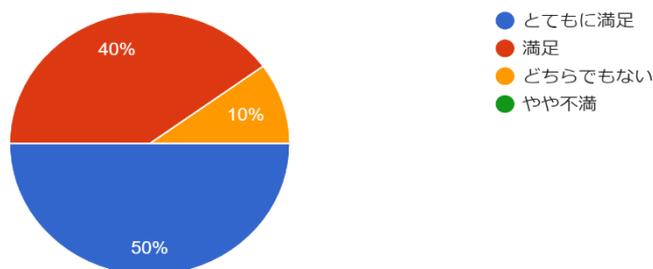


**【英語の授業に関してコメントがあれば記してください(任意)】**

- ・授業内で現地の大学生と交流する機会をさらに設けると英語力がさらに向上するのではないかと考えた。大学内で英語の講義を受けるのは日本でもできるため、オーストラリアでしかできない現地学生との交流にさらに焦点を当てるとさらに良い研修になると感じた。
- ・アボリジニ等のオーストラリアに関する学習やビジネスで役立つコミュニケーション、プレゼンテーションの行い方等の幅広い学びを受けました。
- ・分からない単語があれば先生がその都度説明してくれたので理解しやすかったです。

文化体験・地域交流に満足していますか。

10件の回答



**【「英語力が伸びたと思う」と答えた方にお聞きます。どのような点で伸びたと思いますか？**

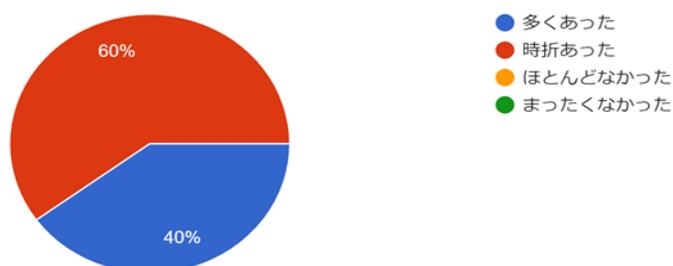
**(任意)】**

- ・日本ではリーディングやライティングばかりを学習することが多かったが、現地にきたことで英語で会話したり英語での会話をまわりで聞いたりする時間が多かったため、スピーキング力とリスニング力が向上したと感じた。
- ・聞き取りが成長したこと。
- ・ホストファミリーとの会話の中で聞き取れない言葉や理解出来てない文を、自分が理解するまで教えてもらうなど、粘り強く英語を聞き取ったり話す力は伸びたのではないかと思います。
- ・英語で話すことへの不安はなくなった
- ・リスニング力が伸びたと思います。早い英語でなければだいたい聞き取って理解できるようになりました。
- ・英語を聞くということに慣れた
- ・リスニング
- ・リスニング能力

**【文化体験・地域交流についてコメントがあれば記してください(任意)】**

- ・文化体験や地域交流の機会が設けられていたのは良かったが、事前知識がない中で行う機会が多かったため、事前知識について学ぶ時間が授業の中で取られていればさらに良いと思った。
- ・時間が曖昧
- ・現場に足を運んで英語で説明を聞くという流れの中で、英語全てを理解しきれなかったため、もう少し事前にその場所についての知識を深めておくべきであったと感じました。もう少し大学の生徒と関わりたかった。

大学での活動（午前・午後）の一環で、現地の学...生、現地の人々と交流する機会がありましたか。  
10件の回答

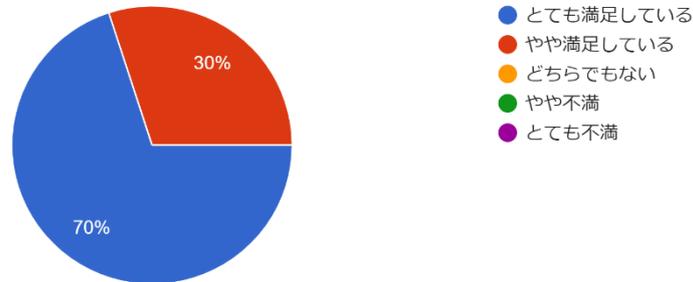


**【ホームステイ について感想があれば記入してください(任意)】**

- ・ホストファミリーはとても親切で、食事などホームステイ先での生活で不便を感じることはなかった。しかし、ホームステイ先によって通学までの交通費が異なるうえに、ほとんどが自己負担であったため、交通費はホームステイ先によって適切な補助があれば良いと感じた。
- ・温かいご家族に恵まれ、何不自由なく過ごすことが出来ました。
- ・実際の家庭に滞在して貴重な経験をすることができました。
- ・家までの通行手段が少なかった。

ホースステイはいかがでしたか。

10件の回答



**【オーストラリアの文化体験、地域交流で一番印象に残ったことを教えてください。】**

- ・ハーバータウンを訪れてオーストラリアならではのカンガルーやコアラと直接触れ合うことで交流できたことが良かったと感じた。
- ・マリオン市長に会ったこと
- ・学校へ足を運び、現地中学生の日本語学習の授業を見学したことです。
- ・アボリジニの文化体験
- ・アデレードセントラルマーケットを訪れたことが一番印象に残っています。フルーツはほとんどそのまま売られていて、プラスチックで包装されている日本との違いを感じました。また、フルーツのほとんどは量り売りで面白いなと思いました。
- ・アボリジニ体験
- ・アボリジニ
- ・ビクターハーバーに行ったこと
- ・多文化多国籍
- ・散歩をしながらいろいろな人と話したこと。

**【その他、現地の授業や研修全般について感想等ありましたらお書きください(任意)】**

- ・渡航前に実際に Excursion で訪れる場所に関する事前知識を身につけるための授業などがあればさらに研修が充実したものになると感じた。また、現地では英語の授業を受ける時間よりも、現地の人と交流したり、観光したりする機会を増やしたほうが良いと感じた。
- ・研修期間として2週間はちょうど良い期間であると感じていますが、個人的にはもう少し現地に滞在して英語に浸れる生活を送りたいと思いました。

・内容の濃いプログラムで充実した2週間を過ごすことができました。

**【滞在期間中に困ったことが起きた際、どのように解決しましたか？（任意）】**

- ・買い物をする際、割引商品の価格がわからなかったが、店員に直接英語で訪ねることで、知りたい情報について知ることができ、納得した買い物ができた。
- ・特に起こりませんでした。

**【日本から持って行ったもので、特に役立つもの（現地で入手困難と思われるもの）を教えてください（任意）】**

- ・薬、ティッシュ、変換プラグ
- ・シャンプー
- ・コンタクトの液や目薬、薬等は持参した方が良いと思います。
- ・ホストファミリーへのプレゼント。子供がいる家庭だったのでおもちゃなどが喜ばれた。
- ・洗顔
- ・ドライヤー

**【日本から用意していけばよかったと思うもの（現地で入手困難）を教えてください（任意）】**

- ・日本製のアルコール除菌ティッシュ（現地にダイソーがあつたが、アルコールが含まれていない除菌ティッシュしか売られていなかった）
- ・日本の食材
- ・SIMカード

**【日本との文化の違いで驚いたことがあれば、教えてください（任意）】**

- ・公共交通機関が全てプリペイドカードを用いた前払いであること、トラムやバスは案内放送がなく、停車駅を正確に把握しておかないと乗り過ごしてしまう恐れがあること
- ・フルーツをかじることです。
- ・食事前の挨拶がない、入浴時間が短い、1食分の量が多い
- ・節水、節電を意識していること、果物や野菜はそのままで売られていること、交通費が高いみんなでいっせいに食べ始めるのではなく、各々食べ始めること
- ・主食が米ではなかったこと
- ・麺をすするとすごい目で見られる。

**【国分寺市とマリオン市の市民交流を深めるには、どのような活動があれば良いと思いますか？】**

- ・はじめに事前知識を学習して、交流について必要な知識を身につけたうえで現地の学生と交流したり、日本に現地の学生を呼んで交流する機会があればよいと感じた。
  - ・市がもう少しマリオン市を宣伝する
  - ・現地交流、オンライン交流を定期的に行う。(情報共有)
  - ・交換留学的なものとか。
  - ・学生同士の交流があればいいかなと思いました。
  - ・関わる
  - ・交換留学
  - ・このような交流をたくさんする
  - ・短期研修をこのまま続ける
- ・交流会

以上